

第22回授産施設新製品開発コンクールで最高賞の金賞受賞

工房トマトハウス 様が表敬訪問されます



ターゲット 3.8

令和2年2月28日

郡山市保健福祉部

障がい福祉課

担当：黒澤 一郎

TEL：924-2381

SDGs ターゲット 3.8 「全ての人々に対する財政リスクからの保護を含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。」

第22回授産施設新製品開発コンクールで最高賞の金賞を受賞した障がい福祉サービス事業所「工房トマトハウス」様が、受賞報告のため表敬訪問されます。

- 1 日時 3月4日(水) 午前11時
- 2 場所 市役所秘書課応接室（本庁舎2階）
- 3 訪問者 工房トマトハウス
施設長 坂井 正成 様
生活支援員 中里 幸奈 様
利用者 鈴木 芳尚 様
利用者 大原 歩美 様
- 4 対応 郡山市長
保健福祉部障がい福祉課長

5 事業所概要

- (1) 施設名 工房トマトハウス
- (2) 設置主体 特定非営利活動法人トマトハウス
- (3) 所在地 郡山市逢瀬町多田野字棒芳7-3
- (4) 代表者氏名 理事長 安藤 敏子
- (5) 指定年月 平成19年4月1日
- (6) 施設種別 生活介護
常時介護を必要とする障がい者に対して、昼間、入浴、排泄等の介護を行なうとともに、創作的活動や生産活動の機会を提供します。
- (7) 定員 20名
- (8) 事業内容 陶芸品、縫製品等の製造販売を行っています。

<授産施設新製品開発コンクール>

福島県授産事業振興会が授産製品の販路拡大のなどに向けて毎年開催しています。県内25施設から非食品、食品の2部門に計54点の応募がありました。

【金賞受賞品】

- ・製品名 七味入れ（鯉・キビタキ）陶芸品 ・価格 1個 1,000円
- ・郡山市の特産品「鯉」や福島県の鳥「キビタキ」あしらったフォルムは、食卓でも十分な存在感を発揮します。